

元五輪選手の勅使川原さん

「夢持って挑戦を」

八代東高で講演



八代市の八代東高で22日、元スピードスケート・シヨートトラック選手で長野五輪などに出場した勅使川原郁恵さん(38)が岐阜県出身の講演し、夢と目標を持ち、頑張り続けることの大切さを伝えた。

同高は普通科体育コースを中心にスポーツが盛んで、県の五輪強化指定選手(バドミントン)も4人いる。

勅使川原さんは長野、ソルトトレイク、トリノの3五輪出場の経験を踏まえ、「自分自身に挑戦してきた。練習も勉強もやらされるのではなく、自分で納得してやることで身に着き、人間的にも成長できる」と述べた。

生徒からの質問には「負けたときは原因を見つめ直し、すぐに対処して」「緊張しないためにはイメージトレーニングが大事。深呼吸も試してみて」などと丁寧にアドバイスした。

(平井智子)

▶競技に打ち込み、学んだことを話す元スピードスケート・シヨートトラック五輪選手の勅使川原郁恵さん(38)八代市